

堤屋敷遺跡2次発掘調査説明会資料

2007年9月21日(金)

財団法人山形県埋蔵文化財センター



調査要項

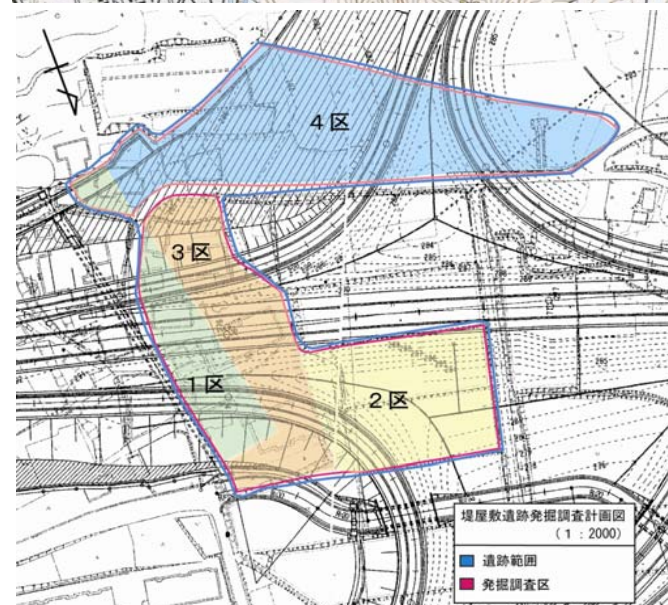
遺跡名	堤屋敷遺跡
遺跡番号	平成16年度登録
所在地	米沢市万世町桑山字堤屋敷
調査委託者	国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
調査原因	東北中央自動車道(福島～米沢)新設事業
調査面積	10,000㎡
現地調査	平成19年5月8日～平成19年9月27日
遺跡種別	集落跡
時代	縄文・平安時代・中世・近世
遺構	竪穴住居跡・掘立柱建物跡・土坑・溝跡・焼土遺構
遺物	縄文土器・石器・須恵器・土師器・青磁・内耳土鍋・近世陶磁器・古銭
調査担当者	調査課長 長橋 至 調査研究員 菅原 哲文 調査研究員 武田 伸一 調査員 山木 巧
調査協力	東日本高速道路株式会社東北支社山形工事事務所・置賜教育事務所・米沢市教育委員会・米沢市コミュニティセンター

調査の概要

堤屋敷遺跡は、平成16年度に県教育委員会により確認され登録されました。東北中央自動車道(福島～米沢)新設事業にかかることから、平成16年度に山形県埋蔵文化財センターが第1次調査を実施しました。その結果、中世の掘立柱建物跡を中心とした集落跡であることが明らかになりました。

今回は第2次調査となります。調査面積は10,000㎡、調査期間は、5月8日から9月27日の予定です。工事との調整により、発掘調査区を1～4区に分け、順次調査を進めています。現在、1・2・3区については調査を終了し、4区の調査を進めています。

今後、発掘調査によって得られた資料は整理作業を行い、平成20年度以降に報告書として刊行される予定です。



検出された遺構と遺物

1区では、江戸時代と考えられる建物の柱穴や、ごみ捨て穴と考えられる土坑、溝跡が確認されています。土坑からは、下駄などの木製品が出土しました。遺物では、「寛永通宝」などの古銭や、九州の肥前で焼かれた伊万里焼・唐津焼などの陶磁器が多く出土しました。

2区では、縄文時代の石器が出土しました。石鏃、磨製石斧、打製石斧、凹石や磨石があります。縄文時代の遺構は確認されていませんが、東に位置する山ノ下遺跡では、縄文時代の遺構が確認されています。

平安時代と考えられる遺構では、竪穴住居跡(S T 39)が1棟検出されました。方形で、一辺約5mの規模です。周溝と柱穴が認められます。遺物では、窯で焼かれた灰色で硬質の焼物、「須恵器」や、赤褐色の「土師器」が出土しました。これらは、調査区の中央を南北にのびる大溝(S D 30)から出土がみられます。

中世(鎌倉時代から室町時代)では、当時の一般的な建物である、地面に穴を掘って柱を建てた、掘立柱建物跡があります。2区では3棟(S B 48・S B 55・S B 75)が確認されました。大溝(S D 30)も、この時代も引き続き利用されているようです。溝からは、黒漆が塗られた漆器の碗や皿が出土しました。皿の底には、「米」とも読み取れる刻書が記されています。陶磁器では、中国産の青磁の碗が出土しました。

3区では、中世から江戸時代の3棟の掘立柱建物跡や溝跡が検出されました。建物跡には、溝を掘ってその中に扁平な石の礎板を据え、その上に柱をたてるS B 118建物跡、柱穴の底に礫を敷き、その上に柱をたてるS B 105建物跡があります。2区の建物群より、時期的に新しくなる可能性があります。3区南端のS D 166からは、内耳土鍋を中心とした中世の遺物がまとまって出土しました。また、焼土とともに内耳土鍋が出土したS X 165は、カマドとして使用されていた可能性が考えられます。

4区では、中世を中心とした掘立柱建物跡や、溝跡等が検出され、今後も調査を進めて行く予定です。

調査のまとめ

堤屋敷遺跡は、縄文時代・平安時代・中世・近世の遺跡です。特に、中世から近世の時期は、掘立柱建物跡を中心として、溝で区画された集落の様子やその変遷が明らかになりました。また、15世紀から16世紀にかけての内耳土鍋を中心とした遺物がまとまって出土し、当時の生活の復元に貴重な資料となりそうです。



木製品 皿



須恵器

木製品 下駄



近世陶磁器



内耳土鍋

堤屋敷遺跡 遺構配置図
S= 1 : 600 0 10m



3区 焼土遺構 (SX165)



3区 柄杓 (RW65) 出土状況



3区 中世の溝跡 (SD166)



3区 近世の溝跡 (SD129・130)



3区 掘立柱建物跡 (SB105・118)



2区 中世・平安時代の溝跡 (SD30・31・32)



2区 掘立柱建物跡 検出状況 (SB48・58)



2区 青磁碗 (RP11) 出土状況



2区 平安時代の竪穴住居跡 (ST39)

